

千秋だより

※ 発行者
千秋町連区地域づくり協議会
千秋町佐野字郷前2762番地
電話28-9010

地域防災のため雨天でも積極参加

平成24年千秋町連区防災訓練実施

10月28日(日)安全で安心して暮らせる災害のないまちづくりを目指し、今年も千秋町連区防災訓練が実施された。あいにくの雨天にも関わらず、各町内からは300名を超える参加者が千秋中学校屋内運動場に集い、千秋消防出張所・千秋北分団及び千秋南分団の指導の下各種訓練を行った。

屋内においては、ホースを束ねた消火訓練や、バケツリレーなどはできないものの、普段は倉庫の中に保管してあるため、あまり目には触れない防災用の資器材取扱訓練(仮設トイレの組立・レスキューキットの取扱など)や応急救護訓練(要救助者を運ぶための毛布の利用の仕方)

AEDを使用した心肺蘇生の方法などを中心に行うこととなった。参加者も非常に熱心に消防職員らの説明を聞き、関心の高さを窺わせた。訓練を経験することで非常時の対応が素早くなり、日常においても町民の防災への意識の高揚に十分な効果はあったことであろう。



〔AED心肺蘇生訓練〕

〔仮設トイレの組立〕

第34回千秋文化展

11月3日(土)午後と4日(日)午前・午後と両日、一宮市千秋公民館主催による千秋文化展が開催された。



出品作品は、絵画・写真・書道・手工芸品等いずれもすばらしい作品が並び、来場者の目を楽しました。



第3回千秋ターゲット・バードゴルフ会長杯開催

11月16日(金)一宮総合運動場において千秋町老人クラブ連合会主催にて行われた。

優勝/野田照雄
準優勝/植田稔
第三位/寺澤薫平

▼ターゲット・バードゴルフはゴルフをミニ化した競技です。ゴルフプレイの経験者はすぐ楽しめるスポーツで、平成22年発足し現在会員数50名。誰にでもできる趣味クラブ・希望者募集中です。(練習月2回・大会年3回)連絡先→Tel 76-63328 鈴木三男まで



千秋卓球大会 千秋タスポー大会 相次いで開催

公民館体育レクリエーション部主催の卓球大会が10月20日・27日の両日千秋中学校屋内運動場、タスポー大会が10月30日千秋東小学校屋内運動場にて、それぞれ開催された。この大会の結果はつぎのとおり。

- ▼千秋卓球大会男子の部
優勝/堀内 浩幸
準優勝/加藤 大嗣
第二位/磯貝 健
- ▼千秋卓球大会女子の部
優勝/上田 直子
準優勝/服部 真弓
第二位/後藤 典子



- ▼千秋タスポー大会
優勝/横山・中本組
準優勝/後藤(裕)・安藤組
第二位/平松(み)・後藤(か)組



千秋町連区世代間交流 クラウンドゴルフ大会

11月11日(日) 県一宮総合運動場において、千秋公民館魅力ある地域づくり部及び千秋町地域学校外活動推進委員会の主催によるクラウンドゴルフ大会が開催された。
日頃交流の場の少ない、シルバー、成人、子どもの各世代が一緒にチームを組みスコアを競い合った。

残念ながら、途中で降雨となり中止が決定されたが、クラウンドでの結果による順位は次のとおりであった。
優勝/天摩
準優勝/千秋団地
第三位/加茂
▼個人表彰
シルバー/山内君枝(浮野) 成人/中村華月(加茂) 子ども/前田流星(天摩)



ミニバスケットボール サッカー選手権大会開催

サッカー選手権大会が10月13日(土)から光明寺球技場で、ミニバスケットボール選手権大会が20日(土)から一宮市総合体育館で開催されました。

千秋三小学校の活躍を紹介します。

千秋 サッカー・ミニバスとも 大健闘、ベスト8



サッカーは1回戦朝日東小と対戦し9対0、2回戦千秋南小と対戦し7対0で、快勝しました。3回戦は貴船小と対戦し2対2となり、PK戦2対3で惜敗しました。
ミニバスケットボールは1回戦浅野小と対戦し37対17で快勝、2回戦は大和西小と対戦し20対15で接戦をものにしました。3回戦は向山小と対戦し31対32で惜敗しました。

サッカーもミニバスも3回戦は最後の最後までどちらが勝つかかわからない大接





千秋南小

「千南 大健闘!」

サッカー・ミニバス」

10月13日(土)、光明寺公園球技場で、サッカー選手権の1回戦が行われました。朝日西小学校を相手に0対0でしたが、PK合戦を行い、3対1で2回戦に進みまし

戦で、会場は大歓声でした。子どもたちは、この選手権を通して精神的にも体力的にも大きく成長することができました。ここで学んだことをこれからの教育活動に生かしていけるよう支援していきます。



た。千秋小学校との2回戦は、健闘及ばず0対7で敗れました。

ミニバスは10月20日(土)、総合体育館で、1回戦を瀬部小と戦いました。息詰まるシーソーゲームの中、21対20で勝ちました。続く2回戦は浅井南小学校と対戦し、惜しくも16対19で負けました。
この選手権を通して、子どもたちは精神的に一回り大きく成長することができました。今後の学校生活に生かしていけるようにしたいと思います。

千秋東小

「サッカー初優勝!ミニバスケットボール ベスト8!」



男子が優勝、女子がベスト8と子どもたちは持てる力を十分に発揮し、立派な成績を残すことができました。特に、男子は開校32年目での快挙でした。全試合を通して失点が0で、お互い信頼しあっていたプレーが随所に見られ

ました。

また、ミニバスケットボールの3回戦では、終了直前の逆転シュートが決まり、最後まであきらめないでプレーすることの大切さを学びました。選手だけでなく保護者の方々にも素晴らしい感動を与えることができました。



保健室から

千秋南小学校 薬物乱用防止教育の 取り組み

喫煙・飲酒・薬物乱用は「生

活習慣病や心の健康と密接な関係があり、子どもたちの健康を守る上で、重要な問題になっています。近年、未成年者の喫煙・飲酒が増えていることから、早い時期からの喫煙・飲酒を含めた薬物乱用防止教育が必要です。
6年生の保健の授業では、たばこ・アルコール・シンナーの害についての勉強があります。本校では、担任と養護教諭の二人で授業を行っています。子どもたちは、たばこ・アルコール・シンナーが体にどんな影響を与えるかを知ることがもちろんですが、勧められたときに断る練習もしています。
11月16日(金)には、愛知県警主催の薬物乱用防止教室を行いました。薬物に関するパネルや模型を見たり、ビデオ視聴をしたり、直接おまわりさんから薬物の怖さについての話を聞いたりして、さらに学習を深めました。

〔裏面へ続く〕



将来、誘われてもNO!と言える勇気を持つことや、普段から次の五つのことを心がけることが大切です。

【普段から心がけること】

- 一 自分は関係ないと思わないこと
- 二 薬物乱用は重い罪をうけること
- 三 家族や世の中に大きな迷惑をかけること
- 四 一人で悩まずなんでも相談すること
- 五 「ダメ・ゼッタイ!」ときっぱり断ること

成長期の子どもたちが、心も体も健康ですごせますよう、家庭・地域のご協力をお願いいたします。

一宮警察署

からのお知らせ

飲む前に忘れず確保 ハンドルキーパー

飲酒運転を根絶しよう

12月1日から10日までの10日間、年末の交通安全県民運動

飲酒運転は、重大事故に直結する悪質・危険な違反であることを正しく認識し、「飲酒運転は、酒を飲む人も、飲ませた人も犯罪である」ことを徹底し、飲酒運転を根絶しましょう。

たとえ、わずかな量であっても、酒を飲んだ時は絶対にハンドルを握らないでください。自分では、「まだ酔っていない。大丈夫だ。」と思っても、判断能力や身体能力などが、必ず低下しており、正常な運転ができません。また、運転したドライバーだけでなく、飲酒運転の周辺者も処罰されます。具体的には、

- 飲酒運転をするおそれのある人に対してお酒を提供した人
- 飲酒をした人に運転を依頼して車に乗せた人

○ 飲酒運転をするおそれのある人に対して車を貸した人
 といった周辺者も処罰の対象となり、懲役、罰金のほか、免許取消・免許停止等の処罰の対象となります。

飲酒の機嫌は、次のように絶対守ってください。

○ お酒の量に関わらず飲酒した人は、絶対に車を運転しないこと。

○ 飲酒運転をするおそれのある人(車を貸さないこと)。

○ 飲酒運転をするおそれのある人にお酒を提供したり、お酒を勧めること。

○ 運転する人がお酒を飲んでいないことを知りながらその車に乗せたり、送つてもその人に依頼しないこと。
 ちよつとした甘えが、取り返しのつかない悲劇を招き起すことにつながります。

みんなでつくろう安心の街

犯罪を防いで明るい新年を迎えましょう

12月1日から20日までの20日間、

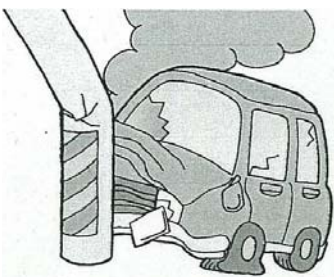
年末の安全なまちづくり県民運動

犯罪のない安全で住みよい地域社会をつくるには、「自分の身は自分で守る」「犯罪者のいない地域社会を自分たちの力でつくる」という気持ちが大切です。

デパートや商店に年末セールスの商品が並び、街角に

シングルベルのメロディが流れ始めると、年の瀬の慌ただしさに一段と拍車がかかり、犯罪の増加が予想されます。

「安全・安心なまちづくり」を進める意識を持って、明るい新年を迎えましょう。



守りたい笑顔の絆

